

二期実力阻止を宣言



動労千葉

84.5.22
No. 1646

国鉄千葉動力車労働組合
千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五（六・公衆）〇四七二（二二）七二〇七

5・20に九八〇〇が大結集

反対同盟主催による「今秋二期強行粉砕、成田用水実力阻止、収用法弾劾、脱落派一掃5・20全国総決起集会」が三里塚第一公園において開催されました。集会には全国各地から九八〇〇名の労働者、農民、市民、学生が結集し、動労千葉も青年部を先頭に二五〇名で決起し、県警・機動隊の執拗な弾圧をはねのけ、5・20現地闘争の大成功を勝ち取りました。

権力の弾圧をはねのけて第一公園へ合流

十時半、成田運転区庁舎前で開催された動労千葉独自の前段集会是、重見特執の司会により、水野副委員長の挨拶と新藤副青年部長の決意表明を受けました。十一時、全員ゼッケン、ハチマキ、そして青年部はヘルメットを着用し、現地総決起集会にむかいました。

集会参加者に対して、権力・機動隊は、検問と称して「ヘルをはずせ」「旗のついていない旗竿は持ち込ませない」などと妨害と挑発を繰り返しましたが、これを断固はね返して第一公園に合流しました。

会場では、全国各地から集まった労働者・学生による独自・前段集会所もたれており、動労千葉も、3・25を大幅にうわまわる動員を勝ちとった国労共闘・全通共闘をはじめとする労組連に結集する仲間と共に前段集会をおこない、片岡教宣部長が連帯のあいさつをおこないました。

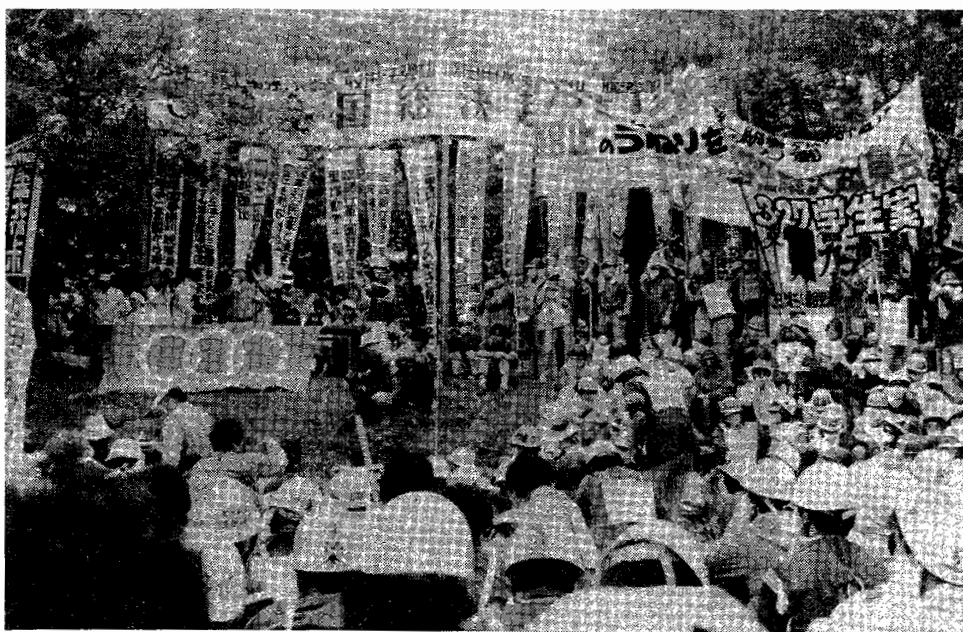
二期強行を実力で阻止する

北原事務局長が決意表明

十二時半、全国総決起集会が、各団体・労組の



集会のたびに結集力を増やす国労共闘の仲間たちと固いスクラムで力強くデモ。(5・20三里塚)



9,800名が第一公園を埋め尽す。とりわけ三里塚を闘う学生戦線は目ざましい高揚と活気を見せ、この日も3・25に倍する2,000名を越える

色とりどりの旗や「二期工事阻止、成田用水粉砕」等の横断幕が林立する中で、反対同盟北原事務局長の開会宣言、小川耕平さん、婦人行動隊平山ヒデさん、秋葉恵美子さんの三名の司会によって集会が進められました。

冒頭、反対同盟を代表して本部役員・島村良助さんより「菱田工区における成田用水事業の基盤整備を許すわけにはいかない。実力で阻止する」と決意を込めた挨拶がされ、続いて主催者を代表して本部役員・小川嘉吉さんが発言にたち、「三里塚闘争とは、空港建設Ⅱ国策という名における政府・公団の不法・不当な人権侵害を許さないと闘いだ。十八年の闘いをむだにすることなく、二度と戦争をおこさせないために最後の勝利まで全力で闘う」と挨拶しました。

続いて基調報告にたった北原事務局長は、「二期強行着工をおこなうならば、われわれは巨万の実力闘争で必ずこれを粉砕する」と断固たる決意を明らかにするとともに、成田用水粉砕、東峰裁判闘争勝利、トマホーク配備粉砕、部落解放運動

(裏につづく)

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉砕せよ！

